

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	子育てサポート・ふれ愛 大和西大寺南校 児童発達支援		
○保護者評価実施期間	令和7年12月11日	～	令和7年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34名	(回答者数) 29名
○従業者評価実施期間	令和7年12月11日	～	令和7年12月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画は、こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援ガイドラインで示す内容が適切に設定され、支援計画に沿った具体的な支援が行われている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画作成の際には様々な項目について事前に保護者の方にアセスメントシートにご記入いただき、お子様と保護者様のニーズを十分理解した上で面談(アセスメント)を行っている。</li> <li>・職員間では、毎回のクラスの振り返り、定期的なモニタリングを通じて、お子様の発達状況や支援内容について共通理解し、連携して個別支援計画に基づいた具体的な支援を提供できるように努めている。</li> <li>・支援の資質向上のため社内研修を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、多職種で連携してお子様の発達状況やニーズを分析した上で、お子様にとって必要な支援が設定された個別支援計画を作成し、全職員が統一して個別支援計画に沿った支援を提供できるように取り組む。</li> </ul>
2	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解できており、また、家族に対しては「家族支援プログラム」等、家族も参加できる研修会や情報提供の機会が設けられている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な療育日の振り返りと面談(家族支援プログラム)を通して、お子様の状況について共通理解できるようにしている。</li> <li>・送迎サービスを行っていない分、保護者の方と顔を合わせて日常のコミュニケーションを取れるように心掛けている。</li> <li>・面談の希望や相談には迅速に対応できる体制を整えている。</li> <li>・テーマやお子様の年齢に合わせた保護者勉強会や「ゆるやかな親の会」を企画し、保護者への情報提供の機会を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、面談や相談対応時の助言をより充実できるように、職員間の情報共有に努める。</li> <li>・「保護者勉強会」「ゆるやかな親の会」にも、より多くの保護者様にご参加いただけるように、ニーズの高い内容を企画したり、気軽に楽しく参加できるように工夫をしていく。</li> </ul>
3	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていて、また、こども達の活動に合わせた空間になっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の清掃・換気・空調管理などを行い、清潔で快適な空間作りを務めている。療育前のみではなく、療育中の衛生管理も徹底している。</li> <li>・こども達の活動に合わせて、パーテーションやマットを使う等、わかりやすい活動空間になるように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、毎日の清掃・換気・空調管理等、丁寧にを行い、清潔で快適な空間作りを努める。</li> <li>・こども達の活動に合わせて掲示物や準備物等の刺激となる物の整理を行い、集中できる環境を整えていく。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では事故防止、緊急時対応、防犯、感染症対応等のマニュアルが策定され、訓練も実施しているが、内容をより周知できるように努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方には契約時にご説明しているが、その後は時間の確保が難しく職員の訓練や研修については広報誌の中でのご報告になっている。</li> <li>・避難訓練の当日欠席されたお子様に改めて実施する機会がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時はさらに丁寧に具体的にご説明し、また、その他の機会も活用してご説明することを検討していく。</li> <li>・避難訓練の当日欠席されたお子様にも必要な知識を伝えていけるように、内容を検討していく。</li> </ul>
2	災害発生時の備え、避難訓練について、保護者に周知しきれていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時の備え、避難訓練については契約時にご説明しておりますが、その後改めてお伝えする時間の確保ができていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の皆様にご安心いただけるように、契約時だけではなく、その他の機会も活用して具体的に丁寧に説明することを検討していく。</li> </ul>
3	父母の会の活動の支援や保護者同士の交流の機会は実施しているが、より参加率を上げる工夫をしていく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父母の会にあたる「ゆるやかな親の会」の開催時間帯によっては、ご家庭の都合等で参加できない方もいると推察される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者勉強会の時間帯及びより魅力的な内容を検討し、ニーズの高い勉強会を企画することで参加を促し、交流の機会を設けられるように工夫する。</li> </ul>